

蘇高サッカー部員 県選抜

蘇南高校 (南木曾町) のサッカー部 5 人が、18 歳以下の選手で構成するフットサルの「県 U-18 選抜チーム」(約 20 人) のメンバーに選ばれた。2 月 5、6 日に富山県南砺市で開催される「G A V I C カップユースフットサル選抜トーナメント 2017 北信越大会」で、石川や新潟など他の 4 県代表と総当たりし、上位 2 チームが 3 月の全国大会 (東京) に出場する。5 人は 16 日、町役場を訪れ、向井裕明町長に活躍を誓った。(酒井大二郎)

フットサル「U-18 チーム」

県選抜チームに選出されたのは、二年の末松遼太さんと中田柁斗さん、一年の松原牧志さんと永聖斗さん、奥原俊さん。同部は、一九七〇年代に全国高校サッカーに出したのを機に活動が再び



部長の末松さん(左)にフットサルボールを手渡す向井町長(右) 南木曾町役場で

末松さん、中田さん、松原さん
松永さん、奥原さん

5 人が町長に活躍誓う

向井町長はフットサルボールを贈り「久しぶりにサッカー部の良い話題でうれしい。自分たちの力を出し切ってほしい」とエールを送った。

「北信越でも 10 点取りたい」と意気込み、部長の末松さんも「精度の高いパスで勝利に貢献したい」と語った。

同部 OB でもある向井町長に、県リーグで 10 得点を挙げた中田さんは「北信越でも 10 点取りたい」と意気込み、部長の末松さんも「精度の高いパスで勝利に貢献したい」と語った。

昨秋の「県 U-18 フットサルリーグ」では、一、二年の五人でほぼすべての試合を戦い抜き、四チームの中で二位に食い込んだ。今回、優勝した日本ウェルネス高(筑北村)の選手とともに、県選抜チームに選ばれた。

活発化。本年度の選手は計十人になり、部に昇格した。十一人に満たないため、今季はサッカー公式戦には出場せず、五人でチームが組めるフットサル大会で経験を積んできた。